

ボランティア ニュース

「わ〜っ!すごい!」

点訳グループ「てのひら」の皆さんと、視覚障がいのある植原さんと一緒に点字学習をしました。

まず、植原さんが点字で書かれた校歌を子どもたちに読んでくれました。

「スラスラ読めるなんてすごい!」

「これって…東小学校の校歌だ!」

身を乗り出して興味津々に見つめる子どもたち。

その後は、てのひらの皆さんと一緒に自分の名前を実際に点字で打つ体験をし、植原さんに打った名前を讀んでもらいました。

『讀んでくれる人の喜ぶ顔を思い浮かべながら、活動をしています!』と活動されているボランティアさんの気持ちを聞くことができました。

子ども達からは「失敗しても大丈夫!」と声をかけてくれて嬉しかった。」との声。やさしさの連鎖が広がります。

点字

手話

「テレビの音を消してみよう!」

手話サークル「かざぐるま」の皆さんと一緒に手話学習をしました。

聴覚障がいのある野地さんのお話を聞き、普段どんな生活をされているか。耳が聞こえない人への接し方を教えていただきました。「今日家に帰ったらテレビの音を消してみよう!」と野地さんから子どもたちに宿題ができました。

その後は手話でのあいさつの方法や、自分の名前をどのように表すか教えてもらったり、口話を使って伝える方法。みんなで「さんぽ」の手話歌を習いました。

『身近にいた、耳の聞こえない方とおしゃべりをしたいと思ったことがきっかけなんですよ』と、ボランティアさんが手話をするきっかけを聞くことができました。

大野東小学校3年生 「体験から学んだふくし!」

毎年大野東小学校3年生は「総合的な学習の時間」で、福祉やボランティア活動について体験学習を行なっています。

地域の方を講師に実際の活動を知りました。

福祉体験を通じてのふくしの輪が子ども達にどんどん広がっています。

私たちにも何ができるか考えていきたいですね!

車イス

「段差を下ります!」 ちゃんと言えたよ!

障がい者施設「友志人福祉会」の皆さんに車イスの仕組みや、種類、乗り方を教えていただきました。

説明を聞いた後は、グループに分かれて車イスの乗車体験をしました。

マットを使用した悪路体験では、乗る側と押す側の不安や難しさを知ることができました。何度か体験を繰り返すうちに「今から動きます!」「段差を下ります!」とみんなで声掛けができるように。乗ってみた子どもたちも「声をかけてくれると安心できる!」と、声掛けの大切さを実感することができました。

☆サロン訪問記☆

「7区ふれあいサロン梅原」におじゃましてきました!

大野第7区梅原集会所で毎週月曜日(祝日のぞく)に開催している「7区ふれあいサロン梅原」に、10月20日訪問させていただきました!

地域の手芸好きな方たちで集まって、刺繍をしたり、折り紙をしたり、貝殻でキーホルダーを作ったりなど、わいわいとおしゃべりをしながら楽しくゆっくりと過ごされています。

「手芸が好きな方はぜひ気軽にきてもらいたい」と参加されている皆さんからお話をうかがいました。あたたかい雰囲気で開催されているとっても素敵なサロンでした。ありがとうございました!

パタパタと羽ばたく「とり」の折り方を教えていただきました♪



「サロンに参加してみたいな...!」

「サロンを作ってみたいけどどうすればいいの...?」

などご興味がある方は、お気軽に市社協大野事務所までお問合せください!

「認知症と家族の会」、「包括支援センターおおの」の皆さんに「認知症」について教えていただきました。

認知症のおばあちゃんとの思い出を描いた絵本「大好きだよ、キョちゃん」の読み聞かせでは真剣な面持ちで聞いていました。

認知症について学んだ後は、「認知症の人にはどんな風に接すればいいのかな...? 声のかけ方や方法は...?」子どもたちがセリフを考え、劇をしました。

3つの「ない」を守って上手にできました。

①急かさない②驚かせない
③傷つけない

認サホ

「3つの“ない”を覚えたよ!」

自分力アップ応援プログラム開催します!

12月18日(木)10時30分から

「ほっこりライフプラン〜相続とエンディングノート〜」

講師:日本赤十字社広島県支部

地域振興課 主任

相続診断士 湊 大輝さん

会場:大野支所3階 研修室

申し込みは

市社協大野事務所まで!! 申込み電話番号 TEL 55-3294

